

# 市内各地で30人以上の応援小集会 馬場ひでゆきさんへの期待ますます高まる

県議選に向けた動きが各地で日増しに激しくなっています。  
馬場ひでゆき陣営は、市内各地での馬場さんを囲む小集会を企画。いずれの会も30人

以上の市民が参加し、馬場さんの話に身を乗り出して聞くなど、馬場さんへの期待の高まりが表れる集会となっています。

このうち、12日に三和区で行われた小集会には、短期間の呼びかけにもかかわらず45人もの市民が参加しました。

馬場さんの「とにかくみなさんの暮らしを守ることに全力を注ぎたい」という訴えに、参加者からは「核兵器だけではなくしてほしい。そのために期待している」「弁護士という法律の専門知識で儲けている人もいる中で、馬場さんはまさに正義の味方。そんな人が政治の世界でも活躍してくれるのは本当に頼もしい」などの声が出され、期待が高まってきていることがわかりました。

同日、牧区で行われた小集会でも、医療・介護の問題や中山間地の農業問題、それに統一教会の問題までいろいろな生の声が出され、馬場さんとの意見も交換されました。

牧区では、25日にもう一度、旧牧村長の中川耕平さんと医師の渡辺静一さんにも来ていただく集会が予定されています。

この他にも、各地で小集会が予定されています。ホームページなどで予定を公開していますので、お気軽にご参加ください。



## 旧統一教会問題は終わっていない

上越市選出の県議の一人は、過去に旧統一教会の関連団体に入会していたほか、税金を使って関係紙を講読するなどの密接な関係があったと報道されています。また、反社会的団体であることを認めていないことも報道されています。

霊感商法や高額献金が社会問題化した旧統一教会と政治との密接な関係は、今後も徹底した追及が必要です。

### <各新聞の報道から>

**新潟日報2022年9月15日付**では、旧統一教会や関連団体との各政治家との接点の例が紹介されています。その中で、上越市選出のある議員に関して、関連団体への寄付や献金を行っていること、関連団体の会員になり、選挙では全面支援を受けたことが報道されています。

**朝日新聞2022年9月24日付**では、旧統一教会との接点を認めた県議の一覧表が掲載されています。その表によると、上越市選出のある議員は、同社のアンケートに対して、「運動員などの選挙支援を受けたことがある」「イベントの会費を支出したことがある」「イベントに関し出席・祝辞・祝電などの関わりを持ったことがある」「接点を持ったときに旧統一教会について定款商法や高額な献金が社会問題化した団体だと言う認識はなかった」と答えていることが報道されています。また、インタビューでは、「教団は反社会的と言われるが、私が遭遇した人たちの様子とは一致しない」と語っていることが報道されています。

**新潟日報2022年10月1日付**では、上越市選出のある議員が世界平和統一過程連合(旧統一教会)と関係が深いとされる日刊紙「世界日報」の購読料に、公費でまかなわれる政務活動費を当てていたことが報道されています。

## 日本共産党上越市後援会ニュース

議員団版 2023年3月19日 <部内資料>

連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)  
絡 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)  
先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))

## 上越保健所管内新型コロナウイルス感染症

感染者発生状況 (2月26日現在)

3 / 5 ~ 3 / 11

感染者総数 175人(前週-13)

1日平均 25.0人(前週-1.9)